

日本老年医学会認定【高齢者栄養認定医】

－症例報告書作成の手引き－

症例報告の形式

- 1) 症例は、高齢患者に対する栄養評価や栄養介入への取り組みや考察などが読み取れることが重要です。
- 2) 記述様式は、フォントサイズ 12 にて要領よく枠内(1 枚)に入力してください。用紙は A4 サイズ1枚とします。十分な情報を記載するよう心がけてください。
- 3) 患者情報(年齢・性別)、施設名、診療期間、診断名を記載して下さい。
患者を特定できるような氏名、イニシャル、生年月日、居住地は記載しないで下さい。
- 4) 現病歴:入院(外来)に至る病歴について簡潔に記載して下さい。
既往歴、家族歴、生活歴等は全てを記載する必要はありません。
※患者の個人情報につながる紹介元(先)病院(医師)名等の記載は避けて下さい。
- 5) 栄養評価・栄養介入・臨床経過および考察:入院中または外来における治療内容や臨床経過について記載して下さい(身長 cm、体重 kg は記載して下さい)。
特に、入院中または外来で行った栄養評価や栄養介入を中心に記載するように心がけてください。
考察としては、入院(外来)症例に関する栄養管理について簡潔に記載して下さい。